



## Relation

地域に根差し環境を  
大切にする人になろう



# 環境に配慮した店舗設備と工夫を

新しい発見、感動に出会える場所に…。環境への配慮はもちろんのこと、お客さまのニーズに合った商品の品揃え、売場づくりに努めています。

## 環境保全を基本に安全で快適な店づくり

フレスタでは、地域・環境との調和をめざした店舗づくりに取り組んでいます。設備面においては省エネの推進のため、またゴミ減量に関してはリサイクル推進のための店舗づくりを基本とするとともに、お客さまが便利に快適にご利用いただけるよう心がけています。

### 再利用可能なパソコン

トウモロコシを原料とする素材で作られ、将来的に地球に還元および再利用できるパソコンの利用を推進しています。



### LED照明

一般照明、スポット照明、看板照明、什器照明等に採用されています。



●エコトレイ使用の推進  
P.25▶



### 電気自動車充電設備

地球温暖化防止への取り組みや電気自動車、プラグインハイブリッド車の普及に対応するため、フレスタモールカジル岩国に電気自動車用充電器を設置しています。



### 通い箱の活用

納品時にダンボールを使わない折りたたみコンテナの通い箱を使用しています。



### 簡易包装の実施

バラ売りを行い、必要以上にトレイやラップを使用しないよう配慮しています。

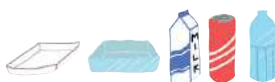


### 高効率冷凍機

無駄な回転を抑え効率的な冷却を実施するインバータ式を採用。室外機を水冷式から空冷式に変更し、節水にも取り組んでいます。

### デシカント空調設備

コールドアイル(足元の冷え)防止、霜付軽減、冷蔵効率化のために除湿効果のあるデシカント空調を採用。店内環境改善にも効果。



- トレー回収BOX
  - 透明トレイ回収BOX
  - 牛乳パック回収BOX
  - ペットボトル回収BOX
  - アルミ缶回収BOX
- P.24▶





## 環境保全への行動指針

1. 具体的に次のことに取り組みます。

- ①グリーン調達を推進
- ②エネルギー使用量並びに二酸化炭素排出量の削減
- ③環境に配慮した商品の販売促進と店づくり
- ④廃棄物の減量と再生利用の推進
- ⑤排水量の削減
- ⑥紙使用量の削減

2. これらについて定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。  
 3. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。  
 4. 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公開します。



### ゴミ計量器の設置

可燃・不燃ゴミ、リサイクル廃棄物、リサイクル資源を計量し、データ化しています。



- 魚のあらを再利用
- 食用油の再利用
- 残さ(生ゴミ)の再利用



### 床セラミックタイル

従来の塩ビ系タイルのようなワックスによるメンテナンスが不要となり、表面光沢により店内照度の改善にもなっています。



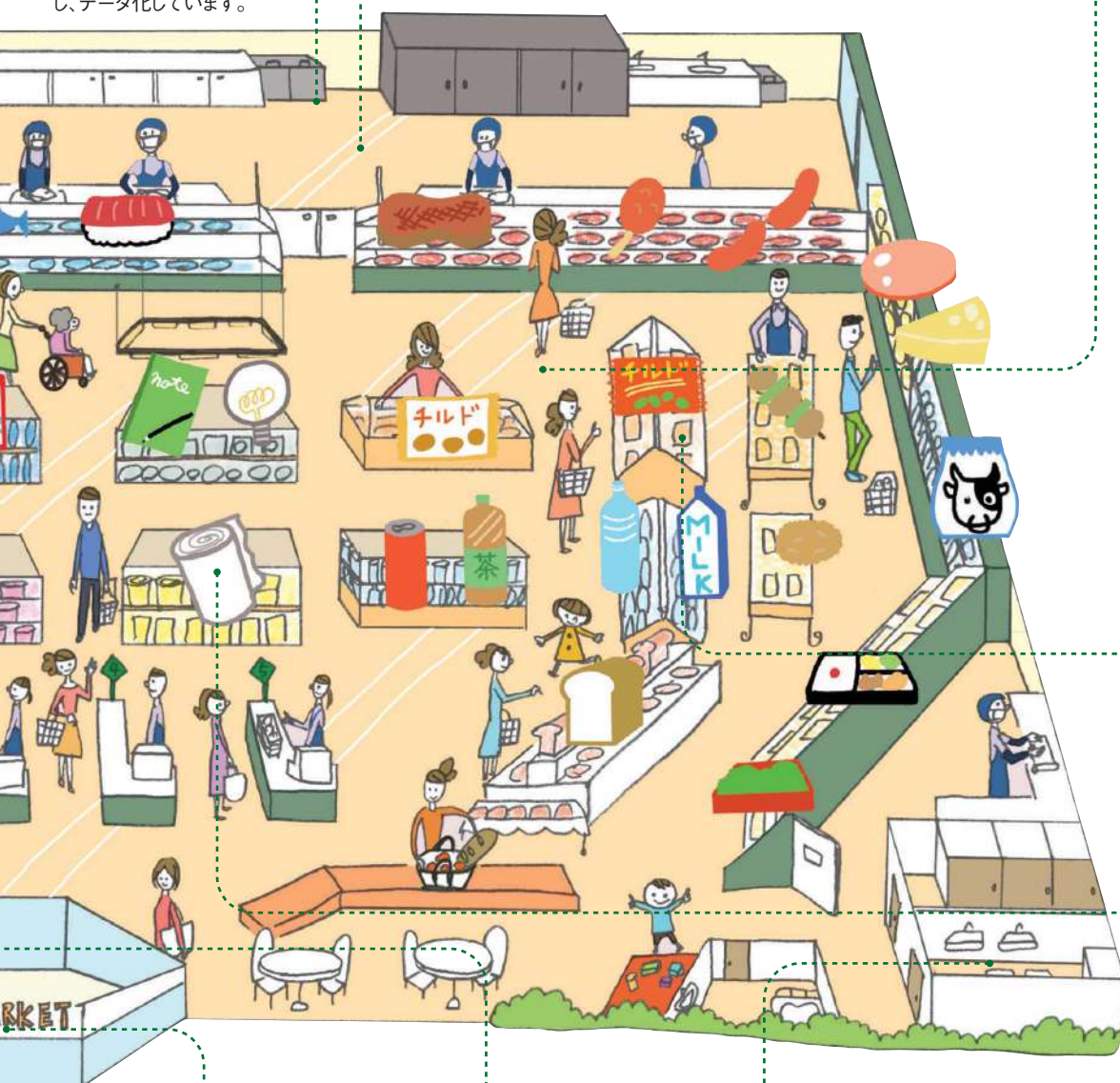
### 冷凍冷蔵ショーケース

新規に採用している冷凍冷蔵ケースは、セービングガラス、リーチインケースを使用しています。セービングガラスは、ショーケースの冷気を閉じ込めショーケースを冷やす冷凍機の負荷を抑えることで省エネルギーに貢献します。



### ナイトカーテン

閉店後のオープン冷凍冷蔵ケース等の冷気を逃がさないためにナイトカーテンを設置しています。



### LEDランプ

店内の照明や屋外サインには、消費電力が少なく、長寿命のLEDランプを採用します。



### 乾電池回収BOX

2007年7月から全店回収を始めました。



### トイレの節水

節水型の機器を導入するとともに、お客さまにも節水へのご協力を呼びかけています。



### エコ商品の取り扱い

牛乳パックを再利用したトイレットティッシュなど、環境に配慮した商品も取り扱っています。

## 環境保全に対応

私たちは、自然からの恩恵を受け豊かな暮らしをしています。その自然を保全しながら未来へつなげなければなりません。しかしながら、企業活動に伴う環境への影響は小さくありません。環境への負荷を監視することにより、意識を高め環境との共生をめざしていきます。そこで私たちは、この先10年を見据えて以下の目標を掲げます。

### 「2030年に向けての環境目標」

- ① 二酸化炭素排出量 (t-CO<sub>2</sub>/年) を30%削減 (2019年度比1406トン削減)
- ② 食品トレーの回収量 (kg/年) を50%増加 (2019年度比33259kg増加)

### 【環境への負荷の状況(取りまとめ表) 原単位】

		単位	2015年度	2016年度	前年比	2017年度	前年比	2015年度比	2018年度	前年比	2015年度比	2019年度	前年比	2015年度比	
廃棄物等総排出量	食品廃棄物	発生量	t	2,126.5	2,150.0	101.1%	1,859.1	86.5%	87.4%	1,785.9	96.1%	84.0%	1,699.6	95.2%	79.9%
		再生利用	t	790.9	777.4	98.3%	684.3	88.0%	86.5%	634.4	92.7%	80.2%	613.2	96.7%	77.5%
		単純焼却	t	1,335.6	1,372.6	102.8%	1,174.7	85.6%	88.0%	1,151.5	98.0%	86.2%	1,086.4	94.4%	81.3%
	産廃物	発生量	t	74.9	59.8	79.8%	55.3	92.4%	73.8%	61.6	111.5%	82.2%	63.0	102.3%	84.2%
		再生利用	t	74.9	59.8	79.8%	55.3	92.4%	73.8%	61.6	111.5%	82.2%	63.0	102.3%	84.2%
		食品リサイクル法に基づく発生原単位	kg/百万	32.5	32.1	98.8%	28.3	88.3%	87.2%	26.7	94.2%	82.2%	24.8	93.0%	76.4%
	食品リサイクル法に基づく食品リサイクル率	%	57.6	57.1	99.1%	62.7	109.7%	108.8%	64.3	102.6%	111.6%	67.1	104.4%	116.5%	
ガス排出量	温室効果	kg-CO <sub>2</sub>	45,472,294	46,504,409	102.3%	45,356,961	97.5%	99.7%	48,003,497	105.8%	105.6%	46,854,472	97.6%	103.0%	
	温対法に基づくCO <sub>2</sub> 原単位 (排出係数0.728kgCO <sub>2</sub> /kWh)	t-CO <sub>2</sub> /m <sup>3</sup>	0.334	0.339	101.5%	0.333	98.1%	99.6%	0.328	98.6%	98.2%	0.318	97.1%	95.3%	
総排水量	公共用水域	m <sup>3</sup>	29,997	21,231	70.8%	18,516	87.2%	61.7%	31,269	168.9%	104.2%	29,922	95.7%	99.7%	
	下水道	m <sup>3</sup>	189,548	194,729	102.7%	178,901	91.9%	94.4%	170,306	95.2%	89.8%	160,613	94.3%	84.7%	
	総排水量原単位	m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>	1.614	1.576	97.6%	1.448	91.9%	89.7%	1.378	95.2%	85.4%	1.295	94.0%	80.2%	
総エネルギー投入量	購入電力	MJ	602,733,561	616,274,625	102.2%	600,139,761	97.4%	99.6%	634,970,201	105.8%	105.3%	620,623,775	97.7%	103.0%	
	化石燃料	MJ	27,170,718	28,015,953	103.1%	28,684,745	102.4%	105.6%	30,171,884	105.2%	111.0%	28,309,247	93.8%	104.2%	
	省エネ法に基づくエネルギー原単位(原油換算)	kl/m <sup>2</sup>	0.119	0.121	101.7%	0.119	98.3%	100.0%	0.117	98.4%	98.3%	0.114	97.2%	95.6%	
	電気原単位	kWh/m <sup>2</sup>	0.444	0.451	101.6%	0.441	97.8%	99.4%	0.435	98.6%	98.0%	0.423	97.2%	95.3%	
	ガス原単位	m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>	3.318	3.427	103.3%	3.587	104.7%	108.1%	3.294	91.8%	99.3%	3.070	93.2%	92.5%	

## 環境に配慮した店舗「Green FRESTA」の展開

フレスタでは、環境に配慮した次世代型エコ店舗「Green FRESTA」の開発を進め、2014年にGreen FRESTA第1号店「沼田店」がリニューアルオープンして以降、2020年8月までに、13店舗を展開しています。「Green FRESTA」では、店舗統合コントロールシステムを導入し、ショーケース、冷凍冷蔵機、空調設備、照明などを一元管理し、各機器相互の連携運転により店舗全体を最適制御し、省エネに大きく貢献しています。



環境の取組を店内モニターで紹介

## LEDランプの使用状況と成果

新規店舗では、店内照明はすべてLEDを採用しており、既存店舗においても従来照明の老朽化が見られる店舗から順次LED化を進めています。

2012年から新規店舗においては、冷ケース内の照明もLEDを採用。今後既存店舗の冷ケース内照明においても、LEDへの転換を計画・実行していき、さらなる省エネを推進していきます。

## 3R推進月間

フレスタでは、社内向け教育の一環として、毎年10月に『3R推進月間』を設定しています。容器削減や食品リサイクル率の向上、また廃棄物の発生抑制など、廃棄物やリサイクルに取り組む項目も多く、お客さまと共に活動する必要があります。そのためには一人ひとりが廃棄物削減に対して取り組む必要があり、環境省の3R月間と合わせて活動しています。